

新しい前眼部OCT 「アンテリオン」を プロフェッショナルが極める！

Morning Seminar **20**



座長

堀 裕一 先生

東邦大学医療センター
大森病院眼科 教授

ハイデルベルグエンジニアリング社より待望の前眼部OCT「アンテリオン」が発売されました。SS-OCTの技術を採用した「アンテリオン」は、ハイデルベルグ独自のアイトラッキング機能を搭載し、非常に高精細で再現性の高い画像を取得できることと、同時に光学式眼軸長計測が可能なが最大の特長です。高精細で再現性の高いOCT画像は、画像解析するために必要不可欠な要因ですが、「アンテリオン」は優れたOCT画像を提供することで、前眼部画像解析を一段と向上させる可能性が期待できます。撮影モードはアプリと名付けられ、角膜解析、前眼部解析、さらにはIOL度数計算と白内障解析が可能となっています。これらのアプリは診療に応じた組み合わせが選択できます。今回、日本でいち早くご使用されている、三人の先生方にご講演をお願いしました。角膜解析については国際医療福祉大学三田病院の白井智彦先生に、前眼部解析については緑内障の視点から東京大学の藤代貴志先生に、そしてIOL度数計算を含めた白内障の解析についてはスカイビル眼科の秦誠一郎先生に、それぞれご専門の立場からお話をさせていただきます。「アンテリオン」の持つポテンシャル、将来性、臨床評価などをお聞きできるものと思います。どうぞご期待ください。



演者

白井 智彦 先生

国際医療福祉大三田病院眼科 教授

角膜疾患における
アンテリオンの活用



演者

藤代 貴志 先生

東京大学眼科 助教

緑内障治療における
アンテリオンの活用



演者

秦 誠一郎 先生

スカイビル眼科 院長

前眼部解析装置アンテリオンを用いた
水晶体計測とIOLパワー測定

日時

2019年10月26日(土)
7:45~8:45

会場

第13会場
グランドプリンスホテル京都
B1F ローズルーム